

第2回食事介助スキルアップセミナー（第29回実技セミナー）

in 函館

開催報告

【開催日時】

2016年5月7日（土）13:30～17:30

【開催場所】

函館市民会館 小ホール

【主催】

道南在宅ケア研究会

【共催】

NPO 法人口から食べる幸せを守る会®/株式会社クリニコ

【後援】

函館市/北斗市/函館市居楽愛護支援事業所連絡協議会/北斗市介護支援専門協会会

【開催目的】

- 包括的な食支援技術や知識の向上をはかる
- 食事介助スキルを修得し、安全・安楽・効率的な食事介助が実践できる
- 食事時の座位姿勢調整を習得し、実践につなげることができる

【プログラム】

13:00～13:30	
13:30～13:40	挨拶・オリエンテーション
13:40～14:20	1. 全体講義（60分）バランスチャートの実践的活用
14:20～14:30	移動・演習準備、グループメンバーで自己紹介
14:30～15:00	2. 演習①（30分 口腔ケア・間接訓練）
15:00～15:20	3. 演習②（20分 シーティング）
15:20～15:30	休憩 10分
15:30～16:30	4. 演習③（60分 車椅子上での全介助・セルフケア拡大）
16:30～16:50	5. 演習④（20分 個別性に応じた食事介助、困難場面への対応）
16:50～17:00	6. 全体まとめ・質疑応答・アンケート記入（10分）

【講師・アドバイザー一覧】

<敬称略>

氏名	所属	職種（摂食嚥下に関する資格）
小山 珠美 （神奈川県）	NPO 法人口から食べる幸せを守る会理事長 JA 神奈川県厚生連伊勢原協同病院	看護師（日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士） KTSM 実技認定者
竹市 美加 （大阪）	NPO 法人口から食べる幸せを守る会副理事 ナチュラルスマイル西宮北口歯科	看護師（摂食・嚥下看護認定看護師、 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士） KTSM 実技認定者
砂山 明子 （東京）	都立駒込病院	看護師（摂食・嚥下看護認定看護師、 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士） KTSM 実技認定者
仙石 真由美 （北海道）	函館五稜郭病院	看護師（皮膚・排泄ケア認定看護師）
笹原 理恵 （北海道）	特別養護老人ホーム桔梗みのりの里	看護師
石川 静 （北海道）	飯田内科クリニック居宅介護支援事業所ステラ	介護支援専門員
渡邊 渉 （北海道）	社会福祉法人函館共愛会共愛かい病院	看護師（摂食・嚥下看護認定看護師）

【セミナー風景】

全体講義



バランスチャートの実践的活用について、小山先生による全体講義
 今回は、スペシャルゲストの藤本先生も KT バランスチャート④口腔状態について講義があり、プレミアム!!

演習①口腔ケア



『食べる』を視野に置き、誤嚥を予防すると共に、ストレッチなど口腔機能の改善を目指すケアを実践

演習②車椅子でのポジショニング（シーティング）



車いす2台を使い、全員が片麻痺で横に倒れやすい状態の方のシーティングを体験

演習③食事介助
④困難場面での対応



食事介助の基本となるスプーン操作、患者の良好な機能を活かしたセルフケア拡大を実際に体験。いつもの介助との違いに、戸惑いながらも患者体験をすると納得!! 困難場面での対応では、噛んでしまう、口を開けてくれないなど、参加者の困っている場面を共有しながら実践



口腔ケア、シーティング、食事介助を実際に実施・患者体験することで、現場での実践につながるように演習を行いました。患者体験をすることで、一個一個のスキルが納得!!

参加者も積極的に演習に参加し、盛り上がった演習になりました!!

【参加者感想】

- ・ S Tにまかせっきりでなく、関わっていききたい
- ・ 食事の姿勢が勉強になった
- ・ 背中にまくらを入れて、安定した姿勢が施設でもやっていききたい
- ・ 頭ではわかっている、実際はできていなかったことがあったので、実施していききたい
- ・ 急性期で食べさせないということをやっていたが、帰ってからは技術を全員に伝えていききたいとおもう

集合写真



【セミナーを終えて・・・】

第29回実技セミナーは、道南在宅ケア研究会の皆様と準備から協力頂き開催させて頂きました。車椅子座位だけの食事介助・口腔ケア・ポジショニングと初めての試みでしたが、各グループで車いす2台使用し演習を進めることができたので、参加者の皆さんにたくさん体験してもらえました。介護職の方も多く、より現場での実践をイメージできる内容になったと思います。参加者の皆さんの学びたいという熱い思いが伝わってきて、熱く盛り上がったセミナーとなりました。今後、道南在宅ケア研究会の皆様を中心に、セミナーでの学びを実践につなげ、道南地区での安全・安楽・効率的な食事ケアが充実していくと感じています。セミナー開催にご尽力頂いた、道南在宅ケア研究会の皆様、アドバイザーの皆様、岡田先生、特別出演くださった藤本先生、株式会社クリニコの皆様、そして参加してくださった皆様に、感謝申し上げます。